

足寄町ゼロカーボンシティ宣言

私たちは今、地球温暖化の進行によってもたらされる気候変動によって、気象災害の多発化・激甚化を実感するようになり、日々の生活だけでなく、産業活動や生態系など多くの面において将来に大きな不安を抱かざるを得ない状況に直面しています。

2015年に合意されたパリ協定では、「平均気温上昇の幅を2度未満とする」ことが目標として国際的に広く共有され、温暖化対策の解決のためには「2050年までに二酸化炭素の実質的排出量をゼロにすることが必要」とされています。

私たちは、明るい未来を切り拓くため、省エネルギーの実践、地域資源を活用した再生可能エネルギーの導入、豊かな森林の適切な管理による二酸化炭素の吸収源対策などにより2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロ（カーボンニュートラル）の実現を目指すことをここに宣言します。

令和3年9月1日

足寄町長 渡辺 俊一